

筑後川水系 道川
(砂防事業)

1. 事業概要

1) 流域の概要

道川は、久留米市山本町豊田に位置し、一級河川筑後川水系筑後川へ流下する、現況渓床勾配 6.2° ($1/9.2$) の渓流である。

2) 事業の必要性

道川は、土石流危険渓流であり、上流域には過去の降雨などによる不安定土砂が堆積し、渓岸侵食が進行している。土砂災害が発生した際には、人家、鉄道、県道、市道、公民館など甚大な被害が発生する恐れがあるため、早期に土石流対策を実施する必要がある。

なお、地域防災計画では、土砂災害の危険箇所に位置付けられている。

3) 事業により期待される効果

○土石流による土砂災害からの保全

保全人家 : 91戸

保全公共施設 : 鉄道、県道、市道、公民館

2. 現在の状況

土砂災害防止法 : 土砂災害警戒区域等の指定済 (平成24年3月30日告示)

現況渓床勾配 : 6.2° ($1/9.2$)

3. 計画内容

箇所名 : 久留米市山本町豊田

流域面積 : 0.56km^2

整備内容 : 砂防堰堤工 N=1基、管理用道路工 L=350m

全体事業費 : C=3.1億円

事業着手年度 : 令和7年度

完成目標年度 : 令和11年度

費用便益比 : 19.5

4. その他特記事項

・事業に対する要望・協力体制

要望書 : 地元自治会からの要望 (令和6年5月)

久留米市からの要望 (令和6年7月)

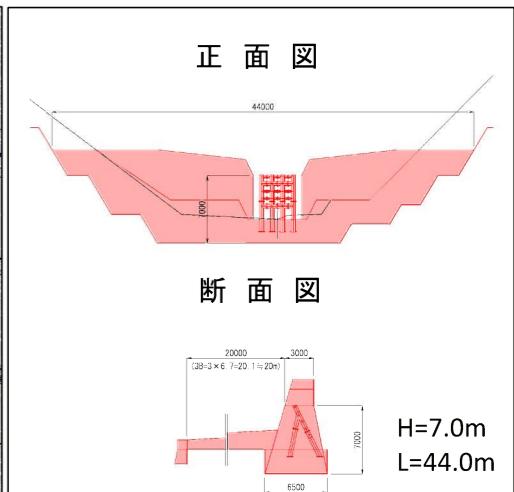
【位置図】



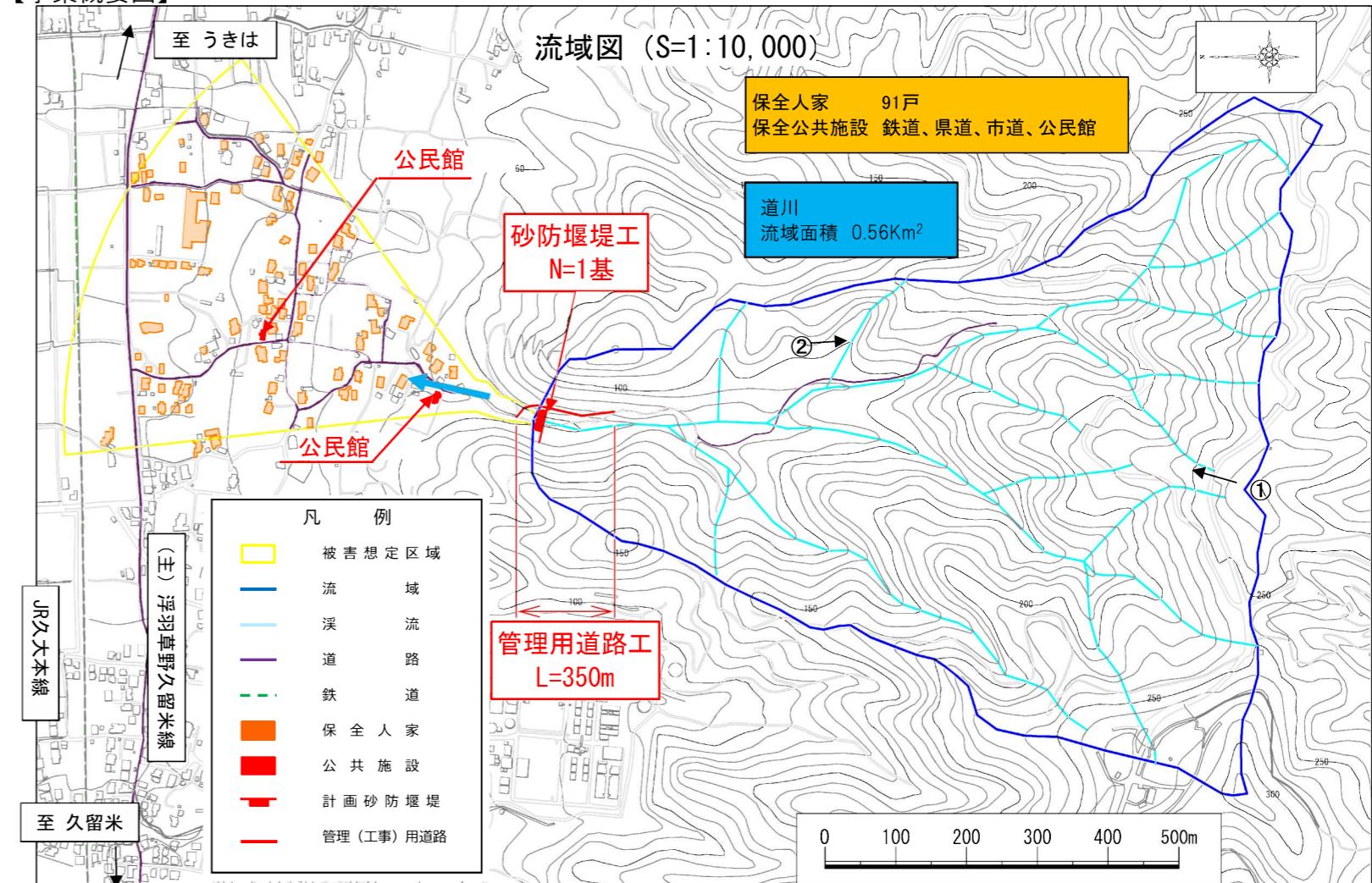
【管内図】



【構造図】



【事業概要図】



【現況写真】



【土砂災害警戒区域】

